

# 2017 後期 中3多読クラス 保護者アンケートと回答

2017/10/14 af  
SEG 英語多読コース

アンケートにご協力いただきありがとうございました。○は保護者のみなさんからのご意見・ご報告・ご質問・ご要望です。一部の重複意見を除き、できる限り掲載させていただきました。■は、SEG からの回答・コメントです。みなさんの関心が高い、大学受験についての質問・要望から順に紹介・回答させていただきます。

1 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について①	p.1
2 多読パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について	p.2
3 ネイティブパートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について	p.8
4 多読クラスに通ってのお子様の英語に対する興味の変化について	p.12
5 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について②	p.19

## 1 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について①

○多読クラスは、通常の塾の大学受験の勉強とは違う内容に思えます。文法、その他大丈夫なのでしょうか？

■**語彙**: 語彙は実際の文脈で自然に覚えるのが一番効果的であることが、第二言語習得の研究で実証されています。多読こそ語彙対策の基本です。高2・3では、「速読英単語」、「リングメタリカ」(Z会)などを用いて、単語暗記もしていただきますが、それはあくまで補助手段と私達はとらえています。

■**文法**: 文法も、実際の文脈で自然に覚えるのが一番効果的であることが、最近の第二言語の研究で分かっています。多読こそ文法対策の基本なのです。とはいえ、母語の影響で、日本人が間違えやすい文法・語法事項があるのは事実です。その部分については、高1・2では、多読パートで、「SEG 基本英作文」を通じて補強します。高3では、近年の入試傾向に沿って、「精読パート」で補強します。

■**英作文**: 和文英訳では、文法的に正しいだけでなく、実際に現代英語として通じる英文の作成が必要です。高1・高2の多読パートでは、ほぼ毎回、短めの基本英作文で、正しい文法・現代英語の語法を確認します。また、入試で重視される自由英作文では、平易な英文を使って表現する「頭の柔らかさ」、そして、「確固とした自分の意見をもつこと」が大事です。Native Partでは、高1・2で、50語から150語程度のWritingの訓練を行っていきます。高3では、「自由英作文」を中心にWritingの訓練をします。Writingについては、受講生の大手予備校の東大模試の成績をみる限り、多読生は、一般生より非常に高い得点をとっています。

■**速読**: 高1では300語程度の、高2では400語程度の速読素材を2〜3分で読んでもらい、簡単な理解度判定テストを行います。これにより、7〜9割の理解度で読める、自分にとっての最適な速さを体感してもらい、多読でも適切な理解度・速さで読んでもらいます。高2では、平均で分速200語程度、速い生徒は、分速300語を超える速さで読めるようになります(一般的には、分速150語が高校生の速読の目標値となっています)。

■**長文**: 長文の大意把握は、多読生のもっとも得意とするところですが、ポイントをうまくつかめない方、日本語表現が不得手な方も多いため、高3クラスでは、長文を50字から100字の日本語にまとめる訓練を行っています。

■**精読・和訳**: 一字一句おろそかにせず、全体として適切に和訳する技術は多くの大学入試で要求されています(但し、2020年以降は不明)。高2の3学期から、近年の入試問題を用いて和訳指導をします。なお、和訳を始める前に、英文をしっかりと読めることが必要です。なお、**高2からは、多読と併行して、「英文の構造理解」を重視して、日本人が和訳指導する高2多読Y/Zクラスが開講されます。**

■**リスニング**: 入試問題を使ってのListening演習を高2から始めます。大手予備校の模試の成績でみる限り、多読受講生は、Listeningで非常に高い得点を安定的にとり、一般生に大きな差をつけています。

## 2 多読パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について

※紙面の都合で、内容が重複するご質問・ご要望については一部省略させていただいています。

### 中3多読E・E#クラスの方の意見(多読パート)

○先生が面白い、と言っています。色々な本が読めて楽しいと言っています。

■中3になって、皆さん、段々と色々な本が読めるようになってきています。中3～高2にかけて、読書力がどんどん上がって、どんどん楽しい本、考える本が読めるようになってくるので、ご期待ください。

○前回の保護者会で他のお子さんの様子をお伺いし、家で本人に伝えたところ、もっと家でも読もうという気持ちになったようでした。

○楽しいと話しています。与えていただく本の内容に興味を持てる場合とそうでない場合があり、それによっても楽しさが違って来るようです。

○あまり授業の話をしないのですが、聞くと楽しく通っているようです。与えられる本はスラスラと読めるものが多いようです。学校で時々もらう本と比べると短いものが多いようなので、もう少し長めの物も入れてもらってもよいのかもしれない。

■学校でもらう本は、難しすぎる場合もあります。学校でもらう本も楽々読めているということであれば、より長い本も貸すようにしますので、ご本人とお話させていただきます。

○興味にあわせた本を色々選んでくださるので、先生の本の知識の豊富さに感嘆しております。

○特に面白い本に出会うと、「ママ、これ超面白いから読んでみて！」と勧めてくれます。

○学校の行事や課題でなかなか持ち帰る本を読みきれないことも多いのですが、字数も多くなり内容も読み応えのあるものになってきたので、とても楽しんでいるようです。

○聞いても話してくれないので、正直分かりません。

■保護者会の際に、生徒さんの読書の様子をこちらからお話させていただきますが、しっかり読んでいます。

○もうすぐ100万語に達します。長文に対する苦手感がなくなって、学校のテスト等でも役に立っているようです。

○ファンタジーはあまり読まないのですが、Sarinシリーズが面白いと興味を持ちはじめました。

■Sarinは、デンマークの伝承ファンタジーで、異色のストーリーですからね。

○楽しいと話しています。

○「楽しく学んでいる」

○話をしてくれないので、様子が分からず申し訳ありません。

■保護者会の際に、生徒さんの読書の様子をこちらからお話させていただきますが、しっかり読んでいます。

○今年度の春期講習から早くも半年になり、慣れてきたので長文が読めるようになってきたようです。

■数学ともども頑張っているので、こちらもどんどん応援したいです。

○先生がふんわり見守ってくださるようで、今のクラスをととても気に入っているようです。先日、100万語を達成できたと、嬉しそうにノートを見せてくれました。コメント欄の先生の一言も嬉しかったようです。温かいご指導、本当にありがとうございます。

○シャーロック・ホームズシリーズがとても面白かった。

■OBW0-2, ODM0-2 の Holmes のシリーズはとても面白く、多くの生徒が楽しんでいます。

○楽しいと言っています。今までの塾のような勉強方法と違うところが新鮮なようです。

■さらに長い本が読めるようになると、さらに面白くなってきますのでご期待ください。

○あまり話しませんが、まだ簡単な文章なので問題なく理解できているようです。ただ、「どうしても日本語に頭の中で訳してしまっている気がする」と話したことがあります。

■30万語位読むと、大半の人は日本語に訳さずに理解できるようになってきます。

○面白い本が読めると言っている。

○本は楽しいです。

○先生が、自分が好む本を分かっている、良い本を紹介してくれるので楽しいと言っています。

○なかなかまとまった読書の時間が取れないようですが、学校の行き帰りの時間に読んでいるようです。

○一冊読み終わるのに時間がかかるようです。

○夏期講習で長めの本をたくさん読んだことで、読むことがますます面白くなり、少し自信がついたと話しています。

○勉強というよりも、読書の時間として楽しく授業に参加しているようです。

○高校受験のため、他の塾にも通っていますが、SEG はとにかく楽しいと言っています。

○最初は簡単すぎると言っていたが、次第に興味を持ち積極的に取り組みたいと話している。

■最近では、3万語を超す本が読めるようになり、本人も自信を持ってきているようです。

○作文の小テストが始まり、自分の弱点が把握できるようになって嬉しいです。読む方は、読書速度が上がらず、悩んでいます。

■作文は、試行的にやっています(来年から全クラスで導入予定)。復習していただけると、より、正確に英文が読み、書けるようになると思います。

■読書速度を上げるため、聞き読みを増やすようにしました。CD の速さでの読解に慣れてもらおうという主旨です。

○楽しく受講しています。楽しみにしていた『オセロ』が始まり喜んでいきます。

- 楽しく通っています。町田先生のおかげで、以前よりは少し文字がマシになりました。
- とても楽しく本を読んでいます。また、個々人を見てそれぞれに合うご指導をいただいているようで、ありがたいと思っています。
- 自分の好きなジャンルの本を読むことができるので、とても良いです。中1や中2の頃と比べると読む本数が少ないですが、その分難しかったり長かったりしています。
- 1年以上同じ町田先生にご指導いただいているので、一貫性のある授業が受けられているので満足しているようです。文法についても詳しく教えてくださると話しています。
- 上のクラスになり、頑張りたいと話しています。
- これまでも多読は楽しかったようですが、読みやすいフィクション(ファンタジー等)について偏りがちになっていたところ、横川先生は娘の興味や関心をよく理解してくださったうえで、適切なノンフィクションを時折勧めくださるため、論理的な表現等が学べて、多読の面白さが広がってきたように感じているとのこと。
- 大変役に立ち、親切にご指導いただいているとのこと。
- 部活に時間をとられ、読書の時間が少ないので、多読パートの時間はとても貴重で有意義だそうです。集中して本が読めている。
- 色々な種類の本が読めて楽しい。
- 英語を話せるようになってほしいと思って多読クラスに通わせているのですが、借りてきた本を全く読まないのので、登下校の電車の中で読みなさいと怒ると、逆切れされます。  
■それは困りましたね。読まない、確かに力は伸びません。担当の先生からもやんわりと話をするようにしたいと思います。
- 挿絵が少ない本らしい本が増えてきた。
- 家で読む本の量が足りていない。好みをまだ探っている途中で、好きな本、興味がわくような本にそれほど出会えていない。難しい本を少し読んでみたい。  
■もう少し、多読に慣れてきたら、もう少し難しい本にもトライしてもらおうと思います。

### 中3多読Dクラスの方の意見(多読パート)

- 満足している。
- タイトルは知っていても、なかなか読む機会のなかった本などが次々と紹介されとても興味深く、楽しく読み進めることができ、読書量も増えたと喜んでいきます。

○読んだ本の中で自分が面白いと思ったものを親にも勧めしてくれるので、親の私も読んで感想を話し合ったりします。読み聞かせのようにして読んでくれることもあります。

■お嬢さんが、お母さんに読み聞かせをしてくれるとは、理想的です！

○語数が増えるのは励みになるようです。

○本を読むこと自体が好きなので、英文でも本を読めることが楽しい。

○自由に好きな本が選べてうれしい、授業も楽しい、と言っています。

○大変分かりやすい、また、的確にご指導いただき、読む力がついてきたと思います。また、高橋先生から教えていただきました長文読解の仕方、かなり速く読みができるようになり、それが各試験結果にも反映されているように思います。

○色々な英語の本を読むことができ、とても良いそうです。

○とても楽しく、ハマっているので引き続き習いたいと言っています。

○色々な本が読めて楽しい。

○本を読むことが勉強として認められることがうれしい。

○大変勉強になり、毎回楽しみに頑張っております。

○興味を持てる本をいろいろ選んでくださって、読むのが楽しいと言っています。

○本を黙って読んでいる。

○色々な種類の本をたくさん読めて楽しいと言っています。

○選んでくださる本を読むことが、とても楽しいです。

○なかなか難易度が上がらないのがもどかしいが、がんばっているとのこと。

○EからDに落ちたので、早く戻りたいと言っています。

○自分のレベルに合った本をたくさん読むことは確実に力になっていると感じている。

■はい。自分のレベルに合った本を読むのは、着実に力がつきます。

○面白い本をたくさん紹介してもらい、自分でも海外で購入し、興味を深められているようです。

○先生が、好みを考えて宿題を出してくれると言っています。それでも苦手分野でも読みやすそうな本を見繕ってくれることもあります。

○長文がある程度の時間で読めるようになって、少し楽しくなってきたようです。

○本人の意向を汲んで選んでくださるとのことで、「今回はこれを出してもらった！」と教えてくれます。語数も多くなってきているのも実感できて、それもまた嬉しいようです。

○毎回楽しく受講しているので、授業の内容を詳しく教えてくれる。

○なかなか家では英語の本はあっても時間をとって読むことがないので、読む機会ができていいようです。

■はい。毎週決まった時間に、必ず本を読む時間があるということで、確実に読書力・読解力が上がってきます。

○石井先生が大好きなので、ずっとこのクラスで通いたいと言っております。今はクラスの雰囲気も良く、楽しいとのこと。ありがとうございます。

○ためになっています。

○様々なジャンルの本を読んでいるようです。

○様々な本を読むことができ、面白いとのこと。

○いつも適切な本を選んでくださるので、楽しく読めると言っております。

○読みたい本の要望に沿って本を選択してくださるのがありがたい。おかげで『シャーロック・ホームズ』の本と出会うことができ、推理小説が好きになってきた。内容が知りたいので、分からない単語も前後関係から推測して読み進めていける。

### 中3多読Cクラスの方の意見(多読パート)

○文法を教えてくださいるのがとてもためになるようで、更に教えていただきたいと申しております。

■文法は、機会があれば、時間の許す限り、触れることも多いですが、あくまで多読クラスで、文法クラスではありませんので、文法中心の授業ではありません。文法をさらに学びたい場合には、「マーフィーのケンブリッジ英文法(初級編)」(ケンブリッジ大学出版局、日本出版貿易発売)などの定評ある実用文法書で自学をお勧めします。また、SEGでも、講習で、文法速習講座も開講しています。

○景山先生の授業に慣れてきたので、少し頑張ってみようと思うと、初めて前向きな発言をしていました。

○自分のレベルに合った本を選んでいただけるので、安心して読むことができるし、読んでいてとても楽しいようです。

○レベルに合わせて、今はどんな本を読むべきか、なぜその本なのか等、具体的にアドバイスをしていただけるので、頼りがいがある。試験の点数に結びつく勉強の方法を教えてください。

■試験の点数ということであると、綴りを正確に覚えることが今は一番大事です。

○もう少し語数が多い本を読みたいとのこと。

■もう少し読めるようになれば、長い本も OK ですが、今しばらく、ご辛抱ください。

○9 月から始めたのでまだ 2 回しか受講していないのですが、平易な本から始めているので結構楽しいと言っています。簡単すぎるのでは？ と親としては思うのですが、本人が先生と話して決めるからと言っているので任せています。

■最初の半年は、全く訳さずに流れるように分かる、簡単過ぎる程度の本の方が、あとあと効果が高いのです。ご安心ください。

○クラスアップのためのアドバイスをいただき、問題集を紹介されたと喜んでいました。

○先生がアドバイスをたくさんくださるので、とても助かり、ありがたいです。

○英語のまま理解することが、新鮮で楽しいと話しています。

○学校の文法中心の授業より、英語を習得していると実感できるようです。また、学校は分からない人に対するフォローがなく優等生対象で、レベルに合わせた多読法は分かりやすく楽しく、自信を取り戻せると話しておりました。親としても本人が前向きになれたことに感謝しております。

○学校にも洋書が多くあり、自由に読める環境ですが、あまり利用することはありませんが、SEG では先生が本を選んでくださるので、やる気になるようです。自分のレベルに合った、楽しい本が多く、無理なく取り組んでいると思います。

■私立・都立の中高一貫校では、多くの学校が多読を取り入れているのですが、なかなか適切な指導までは難しいようです。でも、本があるのはいいことですので、学校の本も随時利用してください。

○とにかく「楽しい」と言っている。夏期からの参加だが、本人には合っているようでほっとしている。RSF が学校でも使えて、役立ったとのこと。

#### 多読多聴 R クラスの方の意見(多読パート)

○「楽しい」「部活の後で行くので、寝不足だと眠くなって辛いからちゃんと寝ないと」と申ししていました。前向きな発言で安心しました。

○とても楽しいと言っています。9 月から多読多聴 R に変えたため、多読の時間が増えて喜んでいきます。

○自分のペースで本を読むことができるので、楽しんで取り組めると申ししております。講師の町田先生のことも、とても好感を持っているようです。

○楽しい。

### 3 ネイティブパートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について

昨年から、中3を含むNative Partでは、ビデオを観て、聴いて、それをもとに、質疑を行う、ディスカッションを行う、ストーリーテリングを行うタイプの授業回数を増やしています。授業内容の概要は、説明会での Tim 先生の紹介を参考ください。

※紙面の都合で、内容が重複するご質問・ご要望については一部省略させていただいています。

#### 中3多読E・E#クラスの方の意見(Native Part)

○Ben先生が面白い、と言っています。

○曜日を変えたため、少しまだ慣れていないようです(先生や授業というより友達のことです)。

○ゲームなどを楽しんでいる様子です。

○テンションの高い先生の授業が好きだと言っております。今の授業のクラスも楽しいようです。

○とにかく楽しんでます。

○アメリカ、イギリス、カナダの英語の違いや、先生の性格の違い(理系なので理論的? 芸術家なので感覚的?)を勝手に分析してほくそ笑んでますが、それぞれにイイそうです。他の先生に比べ Ross 先生の英語が速くて最初ビックリしておりましたが、慣れてくるとそれも楽しい様子です。

○Ross 先生にずっと習っているので、楽しいのだとは思いますが。

○Listening の力はだいぶ上達しているようです(本人はテストの Listening が不得意だと言っていますが)。Writing の日は少しめんどうだなあ、という感じのようですが、力にはなっているようです。

○楽しく学んでいるので、気に入っています。

○Ross 先生の授業はとても楽しいと言っております。

○「楽しく学んでいる」とのこと。

○こちらはまだまだあまり慣れていないようで、積極的に発言できていないようです。他の生徒さんのレベルについていけるように、話せるようになりたいそうです。

○ビデオが面白いようです。1年生で入った時は不安の方が大きかったのですが、成長しました。先生方のおかげです。いつもありがとうございます。

■良かったです。Native の先生の授業は、最初は、よく分からなかったり、また、単に遊んでいるだけのように見えて不安になることも多かったかと思います。しかし、中 3 まで続けていただくと、文法も一通り理解し、みなさん、自分でも英語が話せるようになり、成長を感じてくれています。

- とても楽しいようです。
- 全員で話を作りあげるのが楽しい。
- 続けていくと英語力が上がる気がすると言っています。
- 集中しなければいけないので疲れるけど、楽しい、と言っていました。楽しいという言葉が出てくるようになってきたので、嬉しく思っています。
- 面白い。
- Martin 先生が面白い。
- ゲーム的な要素があって楽しいそうです。
- 実用的で楽しいと話しています。英作文のレベルがもっと上がることを期待しています。  
■高1、高2になると、Essay Writing が中心となるので、英作文の量も質も向上していきます。
- 内容は理解しているようです。話す方は不得意です。
- Ross 先生が面白いので授業に参加するのが楽しいと話しています。
- 少人数なので、発言の機会も多く、楽しく学んでいるようです。
- 内容的には特に話はしていないが、楽しく取り組んでいる旨は話している。
- おかげさまで、初対面の外国人の方との会話もできるようになっています。
- 楽しく受講しています。夏期講習中のお話作りも楽しかったようです。イマイチなカードを引いてしまったが、何とか頑張ったと報告してくれました。
- とても面白い様子です。
- 本当に楽しくやっているようです。一番の得意はリスニングと本人が言っていますが、このネイティブパートの楽しさがあってのことと思っています。
- ネイティブパートでは、英語でゲームをしたりビデオを観ることが楽しいです。また、クラスでストーリーを作ることも好きです。
- とても楽しいと話しています。多読パートと同様に、1年以上同じ先生にご指導いただいているので、先生にも慣れ、一貫性のある授業に満足しているようです。
- 楽しみながら吸収できると話しています。

○Mark 先生は頻繁に新出単語のチェックをしてくださる等、丁寧に授業を進めてくださり、進歩の実感が持てる  
と申しております。生徒一人ひとりもよく見てくださって、個々に合った対応をしてくださっているそうです。

○ネイティブの方と話す機会がないので、大変役に立ち、授業も面白いとのこと。

○会話など、ずいぶん聴き取れるようになってきたと思う。もっと積極的に話せるようになりたいと思う。

○参加者で物語を作っていくのが楽しい。

○今、反抗期なのか、Tim 先生に教わっても英語力は上がらないと言っています。親としてはこのまま継続して  
多読を続けさせたいので、興味がでて楽しく授業ができるようになったら嬉しいです。

○少し難しいこともあり、考えてしまうこともあるが、理解をすることができ、思っていたよりも楽しい授業だと言っ  
ている。

■入会当初は、たいていの方が難しく感じますが、楽しく授業に参加しているうちに、だんだんと理解度が高くなっ  
てきますので、ご安心ください。

#### 中3多読Dクラスの方の意見(Native Part)

○分かりやすくて良いと聞いています。

○楽しいそうです。

○満足している。

○オール・イングリッシュのおかげで、集中して英語に取り組めることがとてもためになっているそうです。

○あまり話さないのを何をしているのか(積極的に参加しているのか)不明。

○日常会話での英語を学ぶことができるのが良い。文法はほとんど学ぶことはできない。

■Native のクラスは、文法が自然に学べるようなカリキュラムとなっていますので、ご安心ください。  
細かな語法については、高1以降で行う、多読パートでの英作文で補っていきます。

○「James 先生の英語は聴き取りやすい」とのことで、うちの子には合っているようです。

○とにかく面白い、最高！ とのことです。

○とても楽しいと申しております。James 先生のご性格、お人柄が良く、クラスの雰囲気も楽しいため、毎回の授  
業を楽しみにしているようです。

○実際に英語を使って話すので(普段なかなかそのような機会がないので)、とても良いと思う。身についてきた  
感じがあるそうです。

- サッカーの話もいろいろできて楽しい。明るくて元気なのがとてもいいと言っています。
- 教え方が面白いので楽しい。
- 授業が面白くて楽しいそうです。
- 楽しい、と話しています。
- SEG のネイティブの先生は皆陽気で、ユーモアがあって良いそうです。
- 先生より英語圏の世界についてお話を聴くことができ、面白いです。
- 夏休みにサマースクールへ行き、少し慣れて戻って来たところ、ネイティブパートが自分の力より簡単に感じてしまい、戸惑っているそうです。上のクラスに上がらないといけないな、と言っています。
- 楽しいと言っています。
- 内容が難しくなってきた。中3 になってからは **Writing** が多く、多読で得た表現を使って文章を構成できるようになった。
- 中3・高1 とだんだん **Writing** が増えてきます。
- 物語を作ることにより想像力が養われ、とても良かったようです。
- 無音のアニメを観ると聞いたので、どういうことかと思っていましたが、クラスで英語でストーリーを考えているとのこと、受け身でない授業、暗記の授業でなくいいと思っています。少人数なこともいいです。
- まだまだ質問にスムーズに答えられなくて、会話を楽しむまでには至っていないようです。
- 聞いたところ特に可もなく不可もない様子で「満足している」との答えのみでした。
- 周りの友達とのコミュニケーションもあり、とても楽しいようです。
- ネイティブパートについての話は特にしないのですが、今期のクラスはメンバーが楽しくなった、と言って喜んでいきます。
- C クラスから D クラスになってから充実しています。
- 英語でコミュニケーションをとることに抵抗がなくなり、楽しく感じるようになったようです。
- 文法は少し苦手だが楽しい。
- ゲームをやっているので学んでいる感じがしないけれど、ゲームを通じて英語でのコミュニケーションを楽しもうとし、いつの間にか英語で表現することに臆することがなくなっていると思う。

### 中3多読Cクラスの方の意見(Native Part)

- とてもフレンドリーに接していただき、積極的に英語でコミュニケーションをとれるようになりました。
- 優しく感情豊かで、とても良い先生でよかったですと申しております。
- 遊びみたいな雰囲気楽しいそうです。先生の言っている内容は問題なく理解できる(つもり)と言っています。
- けっこう良い先生。
- 夏期講習の物語の作成がとても楽しく、ためになりました。再度やっていただきたいと希望しています。
- クラス人数が5、6人だともっと話せて良いのではと話しています。
- 先生はユーモアがあり、また前向きに褒めてくださるので楽しいそうです。英語は楽しいものだと分かったようです。
- とても楽しい！と言っています。
- ゲームが楽しい。自分の伝えたいことが伝わると「ヨッシャ！！」と思う。

## 4 多読クラスに通い、お子様の英語に対する興味は高まったと感じることはありますか？

今回も、多くの保護者の方から、報告をいただきました。お子様が、家で、あるいは、夏休みでの旅行等で、英語を使っている様子が伺え、頼もしいかぎりです。

### 中3多読E・E#クラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

- 英語の歌(外国人の歌手のポップス)を好んで歌ったり、英語に親しみを持っていると思います。
- 本を英語で読めることに充実感を感じているようです。また、教科書的ではない「生きた表現」を本の中の表現から学べるのが嬉しいようです。
- 特に Native 向けの本では、教科書的ではない「生きた表現」が満載です。一方、学習者用の Graded Readers では、平易な表現で、かなり複雑な内容を表現する方法を学ぶことができます。
- 「もっと英語ができるようになりたい」ということをよく言っております。
- その願いに応える授業をしていきたいと思えます。
- 学校のネイティブ授業で時々課題に出される英語でのレポートや日記など、小さな字で書ききれない位びっしりと楽しそうに書いています。

○教科書ではお目にかかれない冗談のような表現、日本語に訳すと回りくどい表現もあつたりして、多読の影響かなと思うこともしばしば。会話にしてもボキャブラリーはまだまだですが、知っている単語を総動員して間違いを恐れず伝えようとする意欲があるのは、SEG の先生方の楽しい授業のおかげではないかと思っております。

■間違いを恐れず伝えているうちに、どんどん話せるようになります。頼もしいですね。

○英語の本を読むことにまったく苦手意識はないようです。英検なども Listening だけはとてもよい成績をとってきます。

○以前から英語に対する興味はありましたが、最近では将来留学してみたいとか、高校の留学プログラムにチャレンジしたい、等と言っています。

■若い時の留学は、友達を作りやすく、また、異国での生活により精神的に大きく成長するので、是非機会があったら、チャレンジをお勧めします。

○海外の色々な国へ行きたい、と言うようになりました。

○多読ということが本人が抵抗があるのではと心配していましたが、とても楽しんでおります。日本語の本を読むより英語の本の方が面白い、と言います。学校の英語についても積極的に取り組んでいます。

■小学生の時、読めなかった本を英語で読んだり、小学生の時に翻訳で読んだ本を英語で読んだりできるのが、多読の醍醐味の一つです。

○発音も良く、英語を楽しんでいる。自信を持って話す。

○高校の留学を自分で希望し、試験をクリアでき、最近では自主的に英語学習に取り組んでおります。SEG に感謝しております。

■おめでとうございます。たっぷり英語と文化を吸収してきてください。

○何を聞いても「別に！」って感じでよく分かりません。読んでいる姿も見えません。大丈夫でしょうか？

■お子様は、しっかり読んでいますので大丈夫だと思います。詳しい様子は保護者会でお伝えします。

○映画を吹替えではなく字幕で見るようになった。

○今年の夏休みに、アメリカへの短期の研修旅行へ1人で参加し、色々な年令の参加者の方々と共に、現地で生の英会話を体験しました。会話はなかなか積極的にできなかったようですが、Listening 力は少しアップできたようです。これからも英語学習を続けて、楽しく英語に触れてほしいです。

■海外研修は、友達を作りやすく、また、異国での生活により、精神的に大きく成長するので、是非機会があったら、高校になってもまた行かれると良いと思います。

○中学に入って感じた、英語に対する苦手意識から解放されたことで、英語で表されるたくさんものものに触れる機会が増えました。SEG での多読、ネイティブの先生の時間、洋楽、映画など。なんだ、私にも分かる！ が増えてきているようです。

■苦手意識がなくなり、「分かる！」感覚ができてくれば、自然に伸びてきます。

○中2の終わり頃から急に英語が入ってくるようになったそうで、英語を英語のまま読むことができるようになったそうです。そこからぐんぐんと読む量も増え、英語に自信が持てるようになったようです。ただ、英語の児童書ばかりを読んでいるので、国語力の低下が少し心配なのと、全く辞書を使わず、学校のものも全て流し読みにしてしまっているのが気になります。

■ご本人の今の英語読書力から考えると、学校のものも、辞書を使わずに十分大意を把握されていると思います。

○元々英語に対して興味があり、本人の気持ちを満足させられる塾を探していましたので、今のところ SEG にして良かったと思っています。

■SEGを選んで満足していただき、良かったです。

○留学に興味を持ち始めた。

○夏休みに3週間アメリカへ行き、使える英語への興味がよりわいてきたようですが、単語を勉強して語彙を増やす、英語の本をもっと読むなどの変化が見られず残念です。

■授業中は、熱心に読んでいます。確かに、もう少し時間を作って家でも読むようになると、もっと読書力がつくので、ちょっと残念です。しかし私達の今までの経験からすると、今のまま続けていけば、必ずや、ある時期にすごく気に入った本に出会い、一気に伸びると思います。継続こそ力です。

○学校のネイティブの授業も困らないようです。

○「とても高まった」と思ったときもあったのですが(夏休みなどまとまった時間があるとき、スイッチが入ったように読んでいた)、現在は学校が忙しいためか以前ほど多読に手が回らなくなっているように見受けられるため、「多少」としました。

○従前から英語に対しては各教科の中でも最も興味を持っていたが、多読クラスによりさらにそれが高まり、家庭でも話題にしている。

■多読は、好きなシリーズが見つかり、とても熱心に読んでいます。

○外出先の待合室に置かれた英字新聞を手取るようになりました。暇つぶしに英語を読むようになったことに驚いています。

○学校での成績も上位を安定してとれるようになって自信が付き、英語の成績は負けたくないと思っているようです。競争心の弱い子どもなので驚きました。

○得意、好き、という意識がしっかりと根付いています。

○家庭でも英語の本を読んだり、Listening をしたりしている点からそのように感じました。

○英語に触れようとしている様子がみられる。

○中 1 から多読クラスに通わせていただいておりますが、飽きることなく、次第に中身の充実した本を英語で読めるようになり、楽しみに続けられている様子です。先日試みに受けたセンター模試で何の準備もなく 160 点を取れましたのも、「多読効果」に拠るところ大ではと存じます。

■中 1 の時に比べて、当然ですが中身のある本を読めるようになっていました。センター試験程度なら、8 割取れて当然の力がすでについています。

○私が読んだり聞いたりしている英語も一緒に理解していることもあります。

○英語を日本で集中的に学ぶ場がなかなかないので、貴重な時間とっているようです。

○日常で目にしたり耳にする英語に興味を示すことが多くなり、発音など聞き分けて意見をしたりしています。

○英語に対する忌避感が減少している気がする。

○SEG で借りてきた本を 1 週間自宅で全く読まないで家に置きっぱなしにしている、毎週塾に行って何を学んできたのか、全く分かりません。

■それは残念ですね。担当講師の方でも、お子さんに直接話をするようにしてみたいと思います。

○借りてきた本をひと通り読んではいりますが、それ以上のことは特にしようとしていません。

### 中 3 多読 D クラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

○学校主催のオーストラリアファームステイ参加を自ら希望して行きました。積極的に話せたと言っています。

■良い報告をありがとうございます。

○テレビで英語のドラマをよく見ている。

○理解できることが増えると、少しは楽しく感じるのではないかと。

○振替で他クラスのとても優秀な学生の姿を拝見した時は、「あのようになりたい」と羨望しきり。良い刺激でした。「単語力がすごい子がいた」など、具体的に自分の目標にもなったようです。

○映画もできるだけ英語のままで見ようとしていたり、ストーリーを知っているものは字幕なしの形で見るようになったから。

■いいですね。

○英語の本やニュースなどにも自然と興味を持てるようになってきているように感じます。勉強の方でも自信を持てる科目の一つになっていると思います。

○特に変わらないように感じる。

○映画は字幕で見るようになった。オリジナルのニュアンスを楽しみながら英語を学んでいるようです。

○夏休みに自ら語学研修としてアメリカへの短期留学へ行きたいと言い、行ってきたところです。

■いいですね。

○時間があれば英書を読んでいるため。読まされているという感じではなく、楽しいのでどんどん読み進めている感じが致します。

■それは理想的です。1年以内に大きく、成績面でも進歩すると思います。

○英文の本を読む楽しさを知ったようです。

○今までより英語の成績UP。You Tube でも英語のものをよく見たり聴いたりしている。

○Reading の速度、訳など、向上しております。

○本人がそのように言っているので。

○相変わらず英語は嫌いとおっしゃっています。

■それは残念です。しかし、絶対変わってくるので、安心ください。

○特に楽しみに思うこともなく、嫌がることもなく、淡々と通塾しているため。

○英語への気持ちの壁がなくなり、少しずつ自信もついてきたようです。

○以前よりも英語に対する苦手意識が無くなったと感じる。

○おかげさまで自主的に興味を持って取り組んでいるようなので、良かったと思います。

○家でも英語でドラマやアニメやYou Tube を観るようになりました。英語に触れる機会を自ら持つようになり、良かったです。

○学校の定期試験や英語の外部試験の結果に反映されるようになってきた。

○洋画や洋楽にも興味を持ち、日常的に自発的に英語に触れようとしています。

○以前から英語が好きだったので、変わらず楽しんでいるように思える。

○興味が高まる変化はまだ感じられないですが、「少しでも英語の本を目にしたり、ネイティブの先生との時間を持つ」ためという目的は達成されているように思います。

○まだ具体的に英語力の成果が見えていないので、今後に期待したいです。

○苦手意識が無くなってきました。

○英語の本が楽しい、映画を観ていても英語が聞こえるようになったと言っています。

■順調な進歩です。

○興味のある本やゲームでの内容を知りたい、楽しもうという関心(動機)から英語をコミュニケーションの手段として楽しんでいる様子がうかがえ、学校の勉強という感覚がなく、通塾も苦にならず取り組んでいる様子(部活で遅刻が多いのですが……)から。

■遅刻がもう少し少なくなるとより良いですね。

### 中3多読Cクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

○相変わらず強く言わないと勉強しない。

■それは残念ですね。でも、授業は面白がっているようなので、高校生になれば、自発的に英語の勉強や多読をするようになると思います。

○少しずつ英語を学ぶ姿勢が身についたように感じます。

○以前は、英語は見たくもない、と話していましたが、この前、自分の好きな本を原書で読んでみたい、と自分から話してきたときに、心が変わったと感じました。

■良い報告をありがとうございます。好きな本を原書で読んでみたいというのは、本来当然のことで、それを目標にやさしいものから順に英語に慣れていってもらえれば、成績も自然に伸びてくると思います。

○借りてきた本についてよく話をしますし、色々な本にチャレンジしてみたいと申しおりましたし、より英語が好きになっているように思われます。

■良い報告をありがとうございます。

○英検へのチャレンジ。借りた英語の本をよく開いている。

○会話で英語を使いたがる点。

○学校での多読賞に向け頑張って冊数を増やしています。

○SEG 蔵書の洋書のジャンルの多さには感激していました。興味のある本は楽しく読み、母にも読むように勧めてくれました。

■蔵書は、間違いなく日本一豊富だと思います。興味のある本を楽しんで読んでいるようで、何よりです。

○元々他の英語塾に通っておりましたので、まだ変化までは見てとれないため。

○貸していただいた本を、自信を持って楽しそうに読んでおります。また、SEG へ嬉しそうに出掛けて行きます。

■自信を持つことは重要ですね。

○英語に触れる時間が多くなり、英語についての話をよくするようになりました。

■英語ができるようになるには、英語に触れる時間を増やすことがまず必要です。多読は、自宅でも気軽にできるので、できるだけ家でもたくさん読んで、英語に触れてもらいたいと思います。また、Native の授業では、積極的に発言してもらいたいと思っています。

○(「とても高まったと思う」は本人談)中1入学時から成績が停滞しており、本人の逃げ腰をどうしたものかと思っていたが、取り組む姿勢が目に見えて前向きになった。

■一度苦手になると、だれでも逃げ腰になりがちです。SEG では、やさしい英語の本を自力で読むことにより、まず自分に自信を持ってもらい、本を読むことの楽しさを味わってもらい、そこから始めて、徐々に難しい本に挑戦してもらって、さらに、英語力を伸ばしていきます。

#### 多読多聴 R クラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

○少なくとも週1回のまとまった時間、じっくり英語に向き合うことはとても良かったと思っています。

○もともと教科としての英語は好きでしたが、この春から多読のクラスに行き始めて、英語の本を読む楽しさを知り、少しずつレベルアップしていけることが嬉しいようです。

○本人自身が入会できたことをとにかく嬉しく思っており、「がんばろう」という気持ちが少しは見られるかな、と思います。

## 5 大学受験に向けて、今後の要望・質問等がありましたら、お知らせください

○大学受験でセンターに代わり外部試験を活用する件、まだ詳細はこれからのようですが、それぞれの外部試験の内容や特徴、海外経験の有無しによる各試験の向き不向き、勉強や対策のしやすさ(こういう視点で考えるのはどうかと思うのですが、正直過去問や対策本が少ないものは受けづらいですし、受験に必要となると考えざるを得ないかと……)、など教えていただけるとありがたいです。

■Cambridge English、英検、GTEC、IELTS、TEAP、TOEFL が「公式外部試験」に認定される可能性が高いです。正直、CEFR:B2 レベルで多くの大学・学科の基準は達せられるので、それなら、英検準 1 級をとるのが一番楽だと思います。対策本も充実していますし、受験料も高くないので。

各試験団体のデータによるCEFRとの対照表

2015/09/29版

CEFR	Cambridge English	英検	GTEC CBT	GTEC for STUDENTS	IELTS	TEAP	TOEFL iBT	TOEFL Junior Comprehensive	TOEIC / TOEIC S&W
C2	CPE (200+)				8.5-9.0				
C1	CAE (180-199)	1級 (2810-3400)	1400		7.0-8.0	400	95-120		1305-1390 L&R 945~ S&W 360*
B2	FCE (160-179)	準1級 (2596-3200)	1250-1399	980 L&R&W 810	5.5-6.5	334-399	72-94	341-352	1095-1300 L&R 785~ S&W 310*
B1	PET (140-159)	2級 (1780-2250)	1000-1249	815-979 L&R&W 675-809	4.0-5.0	226-333	42-71	322-340	790-1090 L&R 550~ S&W 240*
A2	KET (120-139)	準2級 (1635-2100)	700-999	565-814 L&R&W 485-674	3.0	186-225		300-321	385-785 L&R 225~ S&W 160*
A1		3級-5級 (790-1875)	-699	-564 L&R&W -484	2.0				200-380 L&R 120~ S&W 80*

英検：日本英語検定協会 <http://www.eiken.or.jp/forteachers/data/cefr/>  
[http://www.eiken.or.jp/association/info/2014/pdf/0901/20140901\\_pressrelease\\_01.pdf](http://www.eiken.or.jp/association/info/2014/pdf/0901/20140901_pressrelease_01.pdf)  
 TOEFL：米國ETS <http://www.ets.org/Media/Research/pdf/RM-15-06.pdf?WT.ac=clkb>  
 IELTS：ブリタニカ・カウンスル (および日本英語検定協会) 資料より  
 TEAP：第1回 英語力の評価及び入試における外部試験活用に関する検討会 吉田研作教授資料より  
 Cambridge English (ケンブリッジ英検)：ケンブリッジ大学英語検定機構 <http://www.cambridgeenglish.org/exams-and-qualifications/cefr/cefr-exams/>  
<http://www.cambridgeenglish.org/exams/cambridge-english-scale/>

GTEC：ベネッセコーポレーションによる資料より  
 「L&R&W」の記載が無い数値が4技能の合計点  
 TOEIC：IIBC <http://www.toEIC.or.jp/toEIC/about/result.html>  
 「L&R」または「S&W」の記載が無い数値が4技能の合計点

※各試験団体の公表資料より文部科学省において作成

○入試の内容の改訂に伴って、早めに対応していただけたらと思います。

■大学入試改革は、不明な点がまだ残っていますが、どのようになっても、早目に対応させていただきます。  
 なお、入試の Speaking の対策は、SEG の多読クラスで十分です。

○TOEIC や TOEFL などの資格検定試験は、大学受験勉強にも良いのでしょうか？

■2020 年入試からは、直接利用できることとなりますが、実際に入試に使う場合は、高 3 で再受験が必要です。  
 AO 入試では、TOEFL の点数を重視する大学・学部もあります。

○スペルが曖昧で覚えようという意識が薄いので、スペリングコンテストのようなものがあると嬉しいです。

■スペリング・ビーのようなものは計画していませんが、来年度から、Writing を、毎週 5 題程度多読の時間に行い、正確な綴りを覚えることも意識してもらうようにする予定です。

○受験に必要な英語力が全てつけられるクラスであってほしいなと思います。

■高 1 までは、速読・多読・会話・作文に集中し、高 2・高 3 では、受験に必要な、文法・和訳・要約・内容把握・英訳・自由英作文・リスニング等、すべての範囲をカバーする授業を行います。

- 大学受験に向けて、SEG の多読以外でも勉強を始めなくてはならない時期でしょうか(問題集など)?
- 文法と読解のテストの点数の差が大きいのですが、他に何かやった方がいいものはありますか?
- 苦手意識のある方は、やさしめの文法問題集を1冊やる方、実用的な文法書を1冊読む方が多いです。  
中学生用の英文法のドリルとしては、「**Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル**」(アルク)がお勧めです。  
Writing, Speaking を視野にいれた文法書としては、「**マーフィーのケンブリッジ英文法・中級編**」(ケンブリッジ大学出版局)がお勧めです。
- 大学受験は昨今長文読解が重視され、字数も増えてきているそうなので、多読をやっていることは強みになると思います。とは言え、英作文では減点方式の採点方法が主流かと思うので、英作文の宿題を課していただき、文法・ニュアンスなども含めて細かく採点していただけるとありがたいです。
- 自由英作文は、減点方式ではなく、発想や中身を重視する方向に変わっています。  
なお、文法ミス・綴りのミスを減らすため、高校では、和文英訳方式のミニ英作文も実施予定です。
- Reading や Listening だけでなく、弱点の Speaking や Writing も合わせてレベルアップできるように、ネイティブパートでの授業への積極的な参加をしてほしいと思います。ご指導のほど、よろしく願い致します。
- 大学入試も、2020年改革に向けて、Speaking や Writing 重視となっていきます。SEG の高校多読クラスの授業では、授業内でもっと話したり書いたりしてもらおうカリキュラムになっています。
- 大学受験をするにあたって、高校生になって SEG を続けるか迷っている。直接受験に直結した勉強の方がいいのか迷っている。
- 大学受験の英語そのものが大きく変わりつつあり、英検、TOEFL で入試英語が代用できるようになります。その場合、「直接受験に直結した予備校型授業」を受けても、全く無駄になるかもしれません。入試の動向を見極めた上で、ご判断ください。
- 本格的な大学受験対策を始める前に、少しでも多く読み、英語を読むことの楽しさを味わってほしいと思います。
- 今後クラス分けテストで受ける外部テストは、どのようなものになるのですか?
- ACE および TOEFL (ITP) が主となります。
- 想像よりもアウトプット系のトレーニングをしているような気がする(子どもの話からは)。今後のロードマップについて、さらに詳しく知る機会があればありがたいと感じている。
- 大学附属校なので、大学受験はありませんが、内部推薦があるので、高校から受験をして入ってくる生徒さんたちとの差が心配です。まったく勉強をしていないことも気になります。英語は嫌いではなく、多読も大好きなのですが、読み始めるとしっかり読みたくなる、そんな時間はないから、だから読まないと話していました。どうしたものか困っています。授業に出ている時はちゃんとついていけているのでしょうか。
- 授業中は、しっかりと読んでいますし、一定の量の宿題もこなしています。
- 多読パートもネイティブパートも気に入っていますが、受験に向けての文法や英作文等の学習強化といった面で不安があります。自分で文法の問題集を探してきて別個にやるか、他塾と併用しなければいけないのかな、等の不安があります。
- 他塾を併用するまでは不要です。文法が不安な場合、上記で勧める問題集・参考書をやることをお勧めします。

○高校生は保護者会無しとのことですので、最後に高校カリキュラムの説明を体系的に伺いたいです。高3のオプションなども。

■保護者の個人面談はなくなりますが、保護者向けの説明会は、高校でも行っています。

○高校クラスでは、テストの頻度はどれくらいですか？ミニテストのようなものはありますか？

■テストは、春期最終日、1学期末、夏期前期最終日、2学期末、3学期と、年5回です。

英作文のミニテストは、ほぼ毎回あります。

○学校の教材が PROGRESS であるためもあり、文法が弱点になりがちですが、多読講座でも文法はあまり力点が置かれていないように感じます。受験クラスになってからではなく、多読講座でも文法に対応した時間を増やしていただければと存じます。

■文法集中講座を、講習で開講しますので、夏期・冬期講習を受講ください。なお、高校の多読クラスでは、文法ベースの英作文(英訳)をほぼ毎週行うので、英作文を通じて文法・語法が強化できると思います。

○多読で英語がなんとなく読めるようになっているので、細かい文法や単熟語の勉強をしようとしません。塾内で授業をしていただく必要はないと思いますが、どういうことを自分でしていくべきなのかはお話して下さると助かるのですが(親の言うことだけでは動かないので)。大学受験に向けて、家庭での具体的な勉強方法をご指導いただきたいです。

■先生が言うより、チューターをしている卒業生の先輩方が言う方が効果的だと思いますので、そういう機会を増やしていきたいと思います。

○海外の大学を受験される方に対する指導等あるのでしょうか。

■毎年、何人かは、海外大学に進学されますが、特別な指導はしておりません。

○2級英検の対策。進め方のアドバイスや指導を希望します(準1 or 1級対策があるのは存じ上げております)。

■季節講習では、1級、準1級、2級、準2級の4種類の対策講座を行っています。

○多読多聴Rクラスに変更するのはどうかと、娘が申しております。どちらが良いのか決めかねています。

■双方のクラスの特長を個別にご説明させていただきます。ご相談ください。

○私個人の経験から、大学受験には長文読解攻略が第一と思っており、このまま貴塾にお願いする予定でおります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

○今は真ん中のクラスにいますが、早く一番上のクラスに上がれる英語力を身につけてほしいです。家庭学習で具体的に何をやっているか親がチェックしてないのですが、監視した方が良いですか？

■細かな監視は不要ですが、成績は随時モニターしておいてください。

○息子は自分から質問したりなかなかできないタイプです。加えて塾でのこともあまり話をしないので様子が分かりません。読書記録手帳の記録以外にできるだけ講師の方からの声かけ、コミュニケーションをとっていただいて英語への興味関心を高めていただけたらありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

■了解しました。

○学校の英文法の授業、テストで思ったような点数がとれないので、お勧めの問題集があれば教えてほしい。また、SEGに通ううえで、文法はどのように勉強していけばよいか教えてほしい。講師別クラス会に出られないので、面談を別途できるようにしたら教えていただきたい。

■苦手意識のある方は、やさしめの文法問題集を1冊やる方、実用的な文法書を1冊読む方が多いです。中学生用の英文法のドリルとしては、「Mr. Evineの中学英文法を修了するドリル」(アルク)がお勧めです。

Writing, Speakingを視野にいれた文法書としては、「一億人の英文法」(東進ブックス)がお勧めです。

大学入試・入試後を視野にしっかり学習するには、「マーフィーのケンブリッジ英文法」(ケンブリッジ大学出版局)がお勧めです。なお、高校生向けの英文法の参考書としては、「エバーグリーン」(いっぴいな書店)も良くできています。

○4-6月期のテストが返却されたとき、Listeningや読解に比較して文法に関するものが極端にできておらず、心配です。

■Reading・Listeningに比べ、文法の伸びが遅くなるのはごく普通の現象です。文法も多読するうちに、徐々に伸びて行くのでご安心ください(もし、本当に文法を理解していないのなら、読解・Listeningもできるわけがありません。読解・Listeningができるということは、明示的な形ではない形でも、文法が身につけていることを示しています。ただ、文法だけにフォーカスした問題ができないだけなのです)。

○Eクラスの合格を頂きましたが、本人は嫌がり、また、部活の予定とも合わず、現在のクラスにお世話になっています。宿題等の課題も真剣にこなしている様子はみえず、部活優先なので、これで良かったと思う反面、このままでいいのか、不安です。

■中学のうちは、のんびり、確実にやるので何ら問題ないです。

○学校の英語の成績が今ひとつ伸びないこと。対策をアドバイスいただけたらと思います。

■実際の試験をご持参ください。なお、学校の授業内容が中心の試験ですと、多読したからといって、急には成績は伸びないことをご了承ください。

○高1の夏から1年間アメリカに行くことになったのですが、帰国後もSEGで勉強したいと言っておきまして、一度ご相談したいと思っております。

○先生からみた子供の様子をメールにて教えていただきたいです。

■電話で連絡させていただきます。

○ネイティブパートのレベルが自分と合わないと思っているようですが、そのためには何を頑張れば良いのでしょうか。

■授業中、積極的に、英語で発言するようにすれば、半年間で大きく会話力を伸ばすことができます。

○文法が弱いです。本人が参考書で学べばいいと思いますが、なかなか進歩しません。語彙力も増えているのかどうか、気になります。

○大学受験とは関係ないのですが、通っている中学の企画で来年1月から3ヵ月ニュージーランドへの短期留学を予定しております。出発までの準備として何をしておくとよいのかアドバイスをいただけますとありがたい、保護者会後の個別面談でお伺いできれば助かります。

■おめでとうございます。個別にアドバイスさせていただきます。

○SEG には楽しく通っていますが、本人のやる気・努力が見られずにいます。本人のモチベーションややる気が上がるような何かがあるといいなと思います。

○宿題などが出されているか(語彙、文法が苦手なため)。

■Native Part では、毎週、A4 1枚程度の宿題プリントが出されています。

○英語4技能の「ライティング」力をつける授業での取り組みはどのようなカリキュラムがあるのでしょうか。

■高校の Native Part では、Essay Writing を重視しています。

○授業を受ける際、どのようなポイントに注意すれば受験に効果的か、ご教示ください。

■分かる本をしっかり読む、Native のクラスでは、先生の声に耳を傾け、積極的に発言することにつきます。

○新規のテストに対応できるようになると嬉しいです。「話す」は他塾で対応していないように思うので、期待しています。

■すでに、東大や京大の AO 入試では、面接が英語で行われていますが、多読卒業生は、特に準備なしに問題なく合格しています。

○英検の試験を SEG でも実施して頂けたら嬉しいです。可能でしょうか？

■すみません。残念ながら、不可能です。一般会場で受験ください。

○大学の入試制度に、多読だけで対応できるのか教えていただきたいです。

■多読だけでは対応できませんが、SEG の多読クラスの Native の授業と総合すれば、十分に対応できます。

○入試の制度が変わる予定なので、情報がほしいです。

■残念ながら、確定情報は、マスコミ報道、文科省発表以外にありません。しかし、大学独自でやる(かもしれない) Speaking 試験は相当やさしいことが予想されるので、多読クラス生は心配に及びません。

○大学受験の先にある、使える英語を身につけてほしいと思っています。今後ともよろしくお願ひ致します。

■はい。使える英語を私達も目指していますし、卒業生も多数留学していますので、ご安心ください。

(文責 古川昭夫)

# CEFR について

## 外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠

熟練した言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、合意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出展) プリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

●CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment) は、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20 年以上にわたる研究を経て策定された。欧州域内外で使われている。

●欧州域内では、国により、CEFR の「共通参照レベル」が、初等教育、中等教育を通じた目標として適用されたり、欧州域内の言語能力に関する調査を実施するにあたって用いられたりするなどしている。

<http://4skills.jp/index.html> より